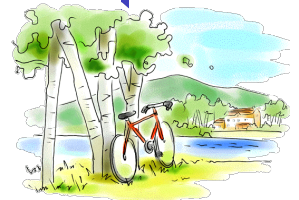


掲示用 学校だよりのタイトルを「いわさき」から「やかた」に変更しました。

磐崎中学校 学校だより

第 2 号

やかた



平成 28 年 5 月 13 日 (金) 発行責任者 校長 藤田秀平

体育祭 5 / 7 (土)

競技に勝ち負けはつきものですがどのクラスも一致団結、精一杯競技しました。子どもたちのさわやかな笑顔がとても印象に残る体育祭となりました。

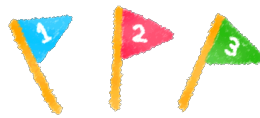
当日は、たくさんの保護者の方に参観いただき、誠にありがとうございました。

学校では、来週から家庭訪問、再来週には中間テストとなります。そして、いよいよ6月には中体連となります。子どもたちへの一層のご声援よろしくお願ひします。

体育祭当日の朝、黒い雲がかかり少し強い雨が降りましたが、子どもたちの熱気で雲も吹き飛び、すばらしい五月晴れの日となりました。



学級旗を先頭に入場行進・開会式



1年団体種目 磐崎ライン下り



2年団体種目 磐崎トルネード



3年団体種目 磐崎ムカデ競争



部活対抗リレー



学級対抗リレー(3年)



団体種目 長縄跳び(3年)



授業参観・学級懇談・PTA総会 4月21日(木)

年度初めのお忙しい中、授業参観には281名の保護者の参観をいただきました。出席率は右の通りです。ご協力ありがとうございました。ただ、残念ながら学級懇談、PTA総会と出席率が下がってしまいました。次年度は、より多くの方がPTA総会まで出席していただけるよう努力していきたいと思っております。

総会と5月2日のPTA専門委員会で決まりました、PTA役員・各専門部部長を報告いたします。今年1年間お話になます。よろしくお願ひします。

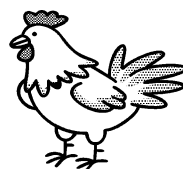
(敬称略)

平成28年度 各専門部 部長		
環境整備	池田 淳	3-1 陽
教 養	瀧 宏江	2-4 椎也
福祉厚生	菊池美和子	3-2 優花
体 育	菊田 義男	1-3 裕仁
生活指導	田代真由子	1-2 純玲
母 親	中村 寛子	3-1 力輝斗

授業参観	79%
学級懇談	38%
PTA総会	11%

(敬称略)

平成28年度 PTA役員		
会 長	佐藤 博行	3-1 晴香
副会長	中村 寛子	3-2 力輝斗
	鈴木 隆之	2-1 稜功
	根本 陽子	2-2 春希 2-3 優希
	藤田 秀平	校長(学校)
庶 務	箱崎 忍	1-5 優大
	小林 ユミ	3-3 優華
	大竹 亮	教務(学校)
会 計	菅原 ナナ	2-1 のの
	大井川美紀	1-1 美月
	鈴木 芳彦	主査(学校)
監 査	渡邊 義樹	1-4 未奈萌
	秋元 律子	3-3 茉夕
	鈴木 陽子	3-4 遼



校長雑感～「育てると育む」

○そだ・てる【育てる】

- ① 手をかけて、生物の成長を導き助ける。
- ② 一人前にするために教え導く

○はぐく・む【育む】

- ① 親鳥が羽の下にひなを抱いて育てる。(「羽含む」の意)
- ② 大事に守り育てる。養育する。また、世話をする。
- ③ 物事が発展するようにかばい守る。(学研新国語辞典より)

同じ教育の「育」ですが、改めて辞書を引いてみると、その違いがはっきりします。その意味から考えれば、子どもの教育において、「育む」主体は家庭に、「育てる」主体は学校にあります。しかし、どちらも「育む」部分と、「育てる」部分が明確に別れているわけではありません。

【心】を「育てる」には、体験を通して学べる心を「育ん」でいなければできません。心が育まれていなければ、豊かな体験をしたとしても、何も育たないのです。育み育てるの順です。芽が出ていない植物に肥料を施しても、何の効果もありません。芽が出て根を張ってこそ肥料が役に立ちます。

今後とも、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちを育み育てていきましょう。